

第206号 発行所 新潟県中魚沼郡 中里村公民館 毎月1回15日 定価1部5円

な か さ と

10月1日現在	
人口	7,394 (-2)
男	3,652 (-2)
女	3,742 (0)
世帯数	1,691 (-1)

カッコ内は前月との比較



十二峠トンネル開鑿 起工式施行さる

中里村長 藤田 五郎

去る十月十一日村民各位の長年の念願でありましたこの十二峠開鑿起工式が盛況で行われました。山の斜面にトンネルの関

季節のかお

(秋の深まり)

農事の被害、赤トンボの姿が見えなくなった。田んぼの中で、人工のプロペラトンボが、由を舞う。

稲はよせの終わったはず木葉の葉が落ちて、イガだけが残っている葉の木が短くなって、夕暮れのあわい陽ざしが家々の窓やかべに反射し、冬ごもりの準備を始める。妻の里に、秋の深まりを感じる。

第五回定例村議会開く

一般会計 三千二百七十六万六千円
補正予算

去る九月二十日、午前九時より、役場議場において第五回定例村議会が開かれ、次の議案がそれぞれ、慎重に審議された結果、

- 一 議案 中里村国民健康保険特別条例の一部を改正する条例
- 二 議案 中里村文化財保護条例
- 三 議案 中里村文化財調査審議会設置条例
- 四 議案 工事請負契約
- 五 議案 高道山区第二期圃場整備工事請負契約の変更
- 六 議案 (金額 五、五八五万四千円) 重地地区圃場整備工事請負契約の変更
- 七 議案 (金額 一〇、六八二万四千円) 程島白羽毛地区圃場整備工事請負契約の変更
- 八 議案 (金額 九、三三二万四千円) 補正予算
- 九 議案 昭和四十八年度一般会計(補正額 三三、一七六万六千円)
- 十 議案 国民健康保険特別会計(事業費 同、六七五万

十一月の行事

十一月五日、十一月十日、村内全域で行ないます。

十一月十日、千津見温泉において十一月下旬の予定です。

十一月五日、十一月十日、二氏が同意されました。

教育委員会委員 角間 鈴木 国康

固定資産評価審査委員会委員 重地 鈴木 一郎

十一月十日、十日町地域広域事務組合規約の変更に伴う、議会議員の選出について、次の議員が選出されました。

小原 服部 武男



大石内蔵助と主税

赤穂浪士四十六人は復讐ののち、四候にお預けとなり、大石内蔵助以下十七人の身柄は細川家に渡されました。

内蔵助の長男、主税以下十人、久松家にお預けになりました。切腹の当日、久松侯は一同に酒をふるまい、別れを惜しまれましたが、とくに十七才の少年主税をあらわに思い、「そのもとの母が、父と子が共に死んだことを聞かれたら、どのようなに嘆かれることであろう。手紙に伝えることは表向き許されぬが、もし遺言があるなら、一応京を立てついで、母とは水の暇

行政相談のおしらせ

十月十四日から、全国一斉に「行政相談週間」が実施されますが、これを機会に、行政相談制度について、広く国民の理解と認識を深め、この制度の活用を促進することによって、行政の民主化、能率化を図るほか、行政全般の改善に役立つものとしております。

△不親切な扱いを受けた。
△納得できない。
△どうしてよいかわからない。
△こうしてほしい。
△役所に対する苦情や、相談や、意見があるが、どうも関係の役所には申し出にくいとか、どこへ申し出たらよいかかわからない方は、気軽に地元相談員(田沢本村 関根隆光)か、行政監察局の相談所にお申し出下さい。取扱いは無料です。

自分の名前を出したくない方、申し出の内容を秘密にされたい方は、ご希望にそってようになっています。役場社会課にて常時相談を受けますので、お気軽にご相談下さい。

去る十月一日より、田沢小中学校の非常勤の職員が廃止されました。

それで、学校開放での使用、またその他の使用時(教育委員会が所定の手続きを経て、許可証をもち使用する場合)には、火の元、特にタバコの人には充分気をつけて下さい。

学校無人化に伴う夜間の使用について

田沢小中学校の非常勤職員が廃止されたことにより、学校の開放が難しくなりました。そのため、学校の開放に際しては、事前に許可証をもち、夜間の使用については、火の元、特にタバコの人には充分気をつけて下さい。

田沢小中学校
・非常勤(つけ人 三人)
・田沢洋次氏 松浦健一氏 上原辰巳氏
・カギ保管者 高橋重泰氏

田沢中二年生三名 剣道初段に

去る八月十九日、小千谷高校において、剣道の昇段審査がおこなわれ、田沢中学校から、二名の樋口浩之君、通称山平野武君、田中藤田幸久君、田中の三名が初段になりました。

この二名は、小学五年生の時から、毎日新聞社では、自力で東京周辺の大学、予備校、各種学校に進学する学生のための奨学制度を設けておられます。米年度の奨学金を募集していますので、ご応募下さい。なお新潟県出身者は現在百五十八人が奨学生として学んでおられます。

〇四年制大学へ入学金、授業料、金銭費(四年勤続すると返済免除)

〇仕事、毎日新聞朝刊配達と集金

〇待遇、初任給、三月五万円

中里文芸 十月投稿

由記

非常の事態に出あわれないと、人間の真骨頂はあらわれないものらしい。

かきかきと枯葉耳遠き母の背の影
かえらざる人のおもかげ落胡桃

「母の髪すけば未明の水流れ 無風の公園さめきただけが由に 浮き」 おのえ

生きるだけの特色あつめ孤独の日に日に燃ゆるまゆみ落日まわり出す。 深雪

秋の海舟が帰心の日矢の中待つことに馴れて灯せば秋深しひとひわりの音のかきき爪くれない。 涼子

片羽菖蒲をこぼしうすれゆく怨嗟 時習

秋晴れや飛行機ひとつ空と海 曲りし志留せば阿や免の帰りに 茸野りや母が教える山の道

人生往来

〇産声
氏名 父の名 部落名
高野 恵美 三郎 宇沢

〇高砂
氏名 年令 部落名
鈴木 クメ (三三) 重地
鈴木 作平 (三五) 角間
樋口 徳栄 (三三) 小原
樋口 イネ (三三) 田中
小林 トラ (三三) 土倉

